



# 商工かるまい 簡易版



令和6年8月 発行

## 経営計画策定 個別相談会について

安定した経営を継続的に行うには、事業所の「強み」をしっかりと把握し、最大限に活かしていくことが大切です。

そして販路開拓や商品パッケージの考案、集客力を高める設備投資などに活用が可能な「小規模事業者持続化補助金」や「ものづくり補助金」、「事業再構築補助金」への準備はいかがでしょうか？

また、補助金活用以外にも、企業があるべき姿を見出すためにも事業計画書策定は非常に有効的です。

商工会では、以下のとおり経営計画策定個別指導会を開催いたしますので、ご参加をお待ちしております。ご希望の方は、お電話などでお気軽にご連絡願います。

- 開催日時：【第1回目】 令和6年8月28日(水)  
【第2回目】 令和6年9月 2日(月)  
【第3回目】 令和6年9月11日(水)  
午前10時～午後5時の中で、2時間程度



- 開催場所：【第1回目】 かるまい文化交流センター リハーサル室  
【第2回目】 農村環境改善センター 2階 会議室  
【第3回目】 かるまい文化交流センター 第2会議室

○講師紹介： 中小企業診断士 伊藤 真一 氏(岩手県商工会連合会エキスパート登録専門家)

○開催内容： 1企業あたり120分(質疑等も含みます)

- ① 10:00～12:00、②13:00～15:00、③15:00～17:00

## 日本政策金融公庫による融資について

新型コロナウイルス対策マル経(コロナマル経)については、取扱期間が令和6年12月末に延長されました。

8月受付分より、運転資金の融資期間20年以内(据置5年以内含む)と、一般マル経融資と比較して長期的な視点による経営の安定に資する融資となっています。なお、利率低減措置の廃止と資金使途が運転資金に限られるなどの変更はできています。

また、新型コロナ対策資本金劣後ローンも扱っています。これは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているスタートアップ企業、事業再生に向けて取り組む企業への融資制度です。融資額の上限は7,200万円であり、業績に連動した利率や、期限一括返済が特徴です。

自己資本比率の上昇により、資金繰りで負担が軽減される制度です。

商工会では、日本政策金融公庫の融資あっせんを行っておりますので、お気軽にご相談ください。

## 働き方改革セミナーについて

働き方改革という言葉には馴染みが出てきたと思いますが、実際にどのようにして「労働環境を整える」のかをお悩みの方は多いのではないのでしょうか？

また、労働環境を整備した後は、どのような手続きが必要なのか、法改正が毎年のように変化する中で、環境変化への対応に苦労している方もいらっしゃると思います。

商工会では、従業員等の勤怠管理や36協定の見直し、または、社会保険の適用拡大等の働き方改革のポイントをメインとしたセミナーを開催いたします。

ご希望の方は、お電話などでお気軽にご連絡願います。



○開催日時： 令和6年9月4日(水) 午後1時30分～午後3時まで

○開催場所： かるまい文化交流センター 会議室

○講師紹介： 社会保険労務士 佐々木 広美 氏(岩手県商工会連合会エキスパート登録専門家)

○開催内容： ①時間外労働の上限規制への対応  
②社会保険の適用拡大  
③雇用保険の適用確認

## 小規模事業者持続化補助金について

商工会では、経営の見直しを行い、持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取り組みに対する支援を行っています。その代表的な補助金が「持続化補助金」です。

約10年に渡る制度であり、販売促進・販路開拓から、生産性向上の取り組みに対する取り組みが可能な補助金です。

小規模事業者持続化補助金の目的は、「持続的な経営に向けた経営計画に基づく、販路開拓等の取組や、その取組と併せて行う業務効率化(生産性向上)の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助する」となっています。

この「販路拡大」「生産性向上」というワードに該当する補助対象経費として、以下の項目が認められています。

機械装置等費	補助事業の遂行に必要な製造装置の購入等
広報費	新サービスを紹介するチラシ作成・配布、看板の設置等
展示会等出展費	展示会・商談会の出展料等
旅費	販路開拓(展示会等の会場との往復を含む)等を行うための旅費
開発費	新商品の試作品開発等に伴う経費
資料購入費	補助事業に関連する資料・図書等
設備処分費	新サービスを行うためのスペース確保を目的とした設備処分等

雑役務費、借料、機器・設備のリース・レンタル料、委託・外注費が他にも対象となる予定です。

※詳細は、申請時期の要項を参照し、商工会にもご相談願います。

